

製品安全データシート

作成: 2001年06月26日

改訂: 2016年06月27日

1. 化学物質等及び会社情報

製品名	ニューコントラッド 70
会社名	シスメックス株式会社
所在地	〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
連絡先	シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL: (078) 991-1911 (代表) FAX: (078) 991-1917

2. 危険有害性の要約

GHS 分類の記載

物理化学的危険性	該当しない
健康に関する有害性	
急性毒性 (経口)	区分1
皮膚腐食性/刺激性	区分1
目に対する重篤な損傷・刺激性	区分1
特定標的臓器毒性 (単回)	区分2 (呼吸器系)
環境に対する有害性	
水生環境急性有害性	区分1
水生環境慢性有害性	区分1

GHS ラベル要素

GHS 絵表示



喚起語

危険

危険有害性情報

H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
H371 臓器の障害のおそれ (呼吸器系)
H400 水生生物に非常に強い毒性
H410 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

安全対策

P260 ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱後は、皮膚をよく洗うこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

緊急措置

P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P303+P361+P353 皮膚 (または髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P308+P311 ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
P310 直ちに医師に連絡すること。

保管 廃棄	P321 特別な治療が必要である。
	P405 施錠して保管すること。
	P501 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に業務委託し、廃棄すること。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区分	混合物	
化学的特性に関する情報	水溶液	
危険有害成分		
化学名又は一般名 濃度（範囲）	水酸化カリウム(約 4%)	次亜塩素酸ナトリウム(約 4%)
化学式	KOH	NaOCl
CAS 番号	1310-58-3	7681-52-9
労働安全衛生法政令番号	別表第 9-316	
PRTR 法政令番号	該当しない	

4. 応急措置

吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
目に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、医師の診断を受ける。
飲込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護	特に必要ない

5. 火災時の措置

消火剤	水、粉末、泡、炭酸ガス
-----	-------------

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	作業の際には必ず適切な防護具を着用する。砂等に吸着、またはその流れを止め、できるだけ容器に回収する。回収した跡または回収できない液は希硫酸で中和した後、多量の水で洗い流す。
環境に対する注意事項	情報なし
封込め及び浄化の方法・機材	情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱	
技術的対策	正しく測定するために添付文書をお読みください。
安全取扱い注意事項	情報なし
保管	
適切な保管条件	容器は密閉し、高温多湿、直射日光を避け換気の良い場所に保管する。酸性物質、酸化性物質、有機過氧化物等と同一場所に置かない。
容器包装材料	耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管する

8. 曝露防止及び保護措置

管理濃度	情報なし
許容濃度	情報なし
日本産業衛生学会 ACGIH	
設備対策	1) 作業は換気の良い場所か、局所排気装置のある場所で行う。 2) 作業場の付近に洗眼・洗身・手洗い・うがい設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
保護具	

呼吸の保護具	特に必要ない
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣など

9. 物理的及び化学的性質

物理的性状、形状、色など	無色透明～やや白濁した溶液
臭い	情報なし
pH	本品はアルカリ性を呈する。
引火点	情報なし
比重（相対密度）	情報なし
溶解度	水に易溶

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の手扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。
危険有害反応可能性	アルミニウム、スズ、亜鉛、クロム等の金属と反応して可燃性の水素を発生することがある。
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	不完全燃焼により、塩化水素、ホスゲン、塩素化合物を発生することがある。

11. 有害性情報

急性毒性	KOH 純物質として、毒性値=284mg/kg ATEmix 計算結果が 568mg/kg のため、区分 4 に該当。
皮膚腐食性／刺激性	KOH 純物質として、区分 1B に該当 NaClO 純物質として、区分 1 に該当 加成方式が適用できる成分からの判定： 区分 1+1B の成分合計が 8%であり、濃度限界(5%)以上のため、区分 1 に該当。
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	KOH 純物質及び NaClO 純物質とも区分 1 に該当し、成分合計が 8%であり、濃度限界(3%)以上のため、区分 1 に該当。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
特定標的臓器毒性（単回曝露）	KOH 純物質として、呼吸器系区分 1 に該当し、4%≥1%のため、区分 2(呼吸器系)に該当。
特定標的臓器毒性（反復曝露）	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性（急性）	NaClO 純物質として、区分 1 に該当し、区分 1×毒性乗率が 40%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分 1 に該当。
水生環境有害性（長期間）	NaClO 純物質として、区分 1 に該当し、区分 1×毒性乗率が 40%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分 1 に該当。
残留性／分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 汚染容器及び包装	本品単体の場合、大量の水と共に流してください。 行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。
14. 輸送上の注意	
国際規則	
国際航空機輸送協会危険物規則	輸送危険物に該当しない
国際海上危険物規則	輸送危険物に該当しない
国内規制	
陸上「鉄道／道路」	輸送危険物に該当しない
内陸水路	輸送危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。
15. 適用法令	
適用される法規制	労働安全衛生法第 57 条の 2 令第 18 条 別表 9-316
16. その他の情報	
一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。
略記	PRTR 法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律